

資料

## 可児市子どもの読書活動推進計画(第3次)取組み実績一覧

### 評価

各方策の取組みについて、できているか・できていないのかを表示したものです。

維持	取組みができている。
一部達成	一部取組みができている。
未達成	取組みができていない。

### 施策

実施状況を見て、第4次計画ではどのようにしていくかを表示したものです。

維持	今後も継続の方向で考えていくものです。
改定	内容を見直すことによって、今後も取り組んでいくものです。
廃止	取組み自体を取りやめるものです。

### 今後の方針

不足している点を補充したり、新たなものを取り入れたり、方向性を示したものです。

## 可児市子どもの読書活動推進計画(第3次:平成28~31年度)

### 具体的な取り組みと実施状況について(令和元年6月現在)

#### 方策①家庭における子どもの読書活動の推進

取組	実施状況	実績数値	評価	施策	今後の課題
1 家庭教育学級、母子保健事業 などでの読書機会の提供	○乳幼児学級や家庭教育学級に対し、読書に関する情報提供をおこなっている。 ○乳幼児学級へ読み聞かせに職員が出張している。 ○保健センターの乳児健診に合わせて「赤ちゃん絵本事業」を実施、保護者の方に絵本の紹介と貸出を行っている。	乳幼児学級 2回 保健センター 年24回	達成	改定	乳幼児学級や家庭教育学級における派遣要請がもっと増えるように働きかける。
2 各種情報誌による読書の啓発 と「うちどく(家読)10」運動の 推進	○図書館発行の「かにっ子だより」と「ちびっこかにっ子だより」で本の紹介をするほか、機関情報誌などでの絵本特集の際に取材を受け啓発した。 ○4月に「うちどく(家読)10通帳」を作成し、新中学1年生に配付している。		達成	改定	ランタンが廃止になり、他の情報提供のあり方を考える。
3 マイナス10ヶ月から つなぐ まなぶ かかわる 子育て支 援となる読書機会の提供	○保健センターで実施している「マタニティ・サロン」や「パパママ教室」で「これからパパ・ママになるあなたへのおすすめ本」を掲載した図書館の利用案内チラシを配布している。		達成	維持	

#### 方策②地域における子どもの読書活動の推進

取組	実施状況	実績数値	評価	施策	今後の課題
1 児童センター、公民館等でリ ユース本を活用した図書コー ナーの充実	○児童センター、地区センター、キッズクラブ等でリユース本を活用している。 ○その他に市民や団体から寄贈を受けて充実を図っている。	児童センター 2か所 20冊 地区センター 3か所 44冊 キッズクラブ 6か所 142冊	達成	維持	リユース本の提供方法を検討し、多くの施設で活用してもらえるようにする。
2 図書館の団体貸出サービスな どを利用した連携	○団体貸出サービスは、地域の読み聞かせボランティア団体やキッズクラブに利用されたが、その他の地域団体には利用されていない。		未達成	改定	団体貸出サービスのあり方を見直し、多く利用してもらえる工夫をする。
3 地域のボランティアによる読み 聞かせや紙芝居の実施	○地区センターや児童センターの各所において、地域のボランティアの方々がサークルをつくり、絵本の読み聞かせをおこなっている。 ○帷子、桜ヶ丘地区センターまつりでボランティアによる読み聞かせをおこなっている。		達成	維持	31年度に実施する読み聞かせ講座のようなものを企画し、より関心をもってもらうよう働きかける。
4 (仮)可児駅前 “子育て・健 康・にぎわい空間”施設での読 み聞かせ等の実施	○新たに開館したマーノにある中央児童センター「にこっと」でH30年9月から毎月第3金曜日にボランティアの協力を得て読み聞かせを行なっている。	実施回数 7回 参加人数 130人	達成	維持	

方策③図書館における子どもの読書活動の推進

取組		実施状況	実績数値	評価	施策	今後の課題
1	良書の収集と保存	○児童書、大型絵本、紙芝居等を幅広く選書、収集している。	児童書蔵書冊数 85,706冊	達成	維持	選書において関係団体からの要望に対応できるよう配慮していく。
2	読書関連イベントと講座の開催	○夏休みお話広場(3日間)、カンタン絵本づくり、夏休み手作り工作講座、さんしろう絵本ライブを開催。 ○クリスマス人形劇、図書館探検ゲームを開催。	参加者数 さんしろう絵本ライブ118人 クリスマス人形劇 98人 図書館探検ゲーム 140人	達成	維持	ゲーム感覚で楽しく読書につながるイベントの企画を検討していく。
3	「こどもの読書週間」の啓発とホームページや「かっこっ子だより」などによる読書活動情報の発信	○「こどもの読書週間」についてチラシや掲示物で啓発し、展示コーナーにて特集を開催している。 ○ホームページにて「こどもページ」を開設している。 ○「かっこっ子だより」は、幼児と小学生対象に2種類作成、乳幼児対象に「ちびっかっこっ子だより」を発行している。		達成	維持	こどもの読書週間に合わせた特別な企画を検討していく。
4	「かっこっ子タイム」「ちびっかっこっ子タイム」の充実	○本館及び各分館で「かっこっ子タイム」週1回、「ちびっかっこっ子タイム」月2回開催し、読み聞かせを実施している。ボランティアが工夫して内容の充実を図っている。 ○子ども向けストーリーテリングや人形劇を定期的に開催している。	参加数 かっこっ子タイム 1,841人 ちびっかっこっ子タイム 968人	達成	維持	
5	「赤ちゃん絵本事業」「赤ちゃんタイム」など乳幼児の保護者への支援	○保健センターで行う乳児健診に合わせ年24回絵本の読み聞かせの必要性を啓発し、絵本の貸出しを行っている。 ○保護者にじっくり本を選んでいただくよう、赤ちゃんをボランティアが見守る「赤ちゃんタイム」を行っている。	新規登録数 348人 貸出冊数 803冊	達成	維持	
6	ボランティア(ブックサポーター等)の育成と支援	○読み聞かせボランティアの募集をイベント時等でチラシを配布し呼びかけをおこなっている。31年度は読み聞かせ講座を開催し、募集をおこなっていく。 ○ボランティアの交流会を定期的に開催し、絵本に関する勉強会や読み聞かせの技術向上を図っている。	読み聞かせボランティア数 34人	達成	改定	ボランティアの募集に関し定期的な募集の他に養成講座のような学ぶ機会づくりの実施が大切である。
7	中高生が利用しやすい図書の選書と配架	○12～18歳対象のヤングアダルトコーナーを設置し、おすすめ本の展示コーナーでは、短期的にテーマを変えて本を紹介している。		達成	改定	中高生の利用が増える施策の検討が必要である。
8	障がい児や外国人児童・生徒向けの図書の充実	○点字の絵本や文字の少ない絵本など障がい児向けにバリアフリー絵本コーナーを設置し、リストを作成し紹介している。 ○外国語絵本や日本語と英語の併記した絵本等を収集している。	バリアフリー絵本 111冊 外国語絵本 720冊	達成	維持	支援学級や外国児童教室との連携により図書資料の充実を考える。

9	電子書籍の充実	○かに郷土かるたや手作り絵本について、ホームページで閲覧できるように31年度中におこなう。		未達成	改定	一般的な電子書籍をも視野に入れた導入について検討が必要である。
10	「パック詰めサービス」の提供推進	○団体貸出「パック詰めサービス」をテーマごとに用意し、小学校や保育園からの申込みに対応している。また要望に応じて関係図書をまとめて貸出している。 ○31年1月から「気軽に使える絵本パック詰めサービス」を実施しキッズクラブへ貸出している。	パック詰めサービス 36件 気軽に絵本サービス 7か所	達成	改定	気軽に絵本サービスのようないろいろな利用方法の検討が必要である。
11	学校への移動図書館の巡回	○移動図書館ひまわり号で市内小学校へ巡回し、図書の貸出サービスを充実させている。	ひまわり号貸出冊数 小学校のみ 9,703冊	達成	改定	移動図書館の車両が老朽化しており、今後の存続形態についての協議が必要である。
12	関係機関との連携・協力	○関係団体とチラシやポスターの掲示配布について相互協力をおこなっている。 ○読み聞かせの派遣や団体貸出、リユース本の活用などをおこなっている。		達成	改定	具体的な連携協力内容について再度協議が必要である。
13	子どもの読書活動に関するアンケートの実施	○毎年12月に小学3年生、6年生、中学2年生を対象に読書アンケートを実施している。	小学3年生 256人 小学6年生 283人 中学2年生 181人	達成	改定	アンケートの内容、対象者について再検討の必要がある。

方策④学校における子どもの読書活動の推進

取組	実施状況	実績数値	評価	施策	今後の方針
1 読書習慣の確立と読書指導の充実	○図書館の資料を使った調べ学習をおこない、並行読書について関連本の紹介をするよう全ての学校で取り組んでいる。 ○クラスごとに年齢に適した図書コーナーの設置と本の紹介をおこなっている。		達成	維持	
2 図書館との連携による学校図書館の充実	○図書館のパック詰めサービスを活用し、授業や調べ学習を行っている。	リユース本 0件 パック詰めサービス 18件	達成	維持	パック詰めサービスのあり方やリユース本の活用について学校と協議していく必要がある。
3 朝読書や昼読書などの実施	○全ての学校でそれぞれのルールを決めて朝読書を行っている。 ○朝の時間以外でも読書時間を設けて実施している学校もある。 時間帯や曜日を決めて習慣となるよう取り組んでいる。	朝の以外で読書時間を設けている学校 6校	達成	維持	
4 ボランティアやPTA母親委員の協力による読書推進	○PTA母親委員を始めとする保護者の方々や地域のボランティアの方々が定期的に読み聞かせを実施している。合わせて本の修理も実施している。		達成	維持	

5	読書に関する行事の実施	○図書館祭りや読書週間に合わせて、図書委員による読み聞かせ、放送による本の紹介、読書分類ビンゴ、スタンプラリー、読書を宿題にする等、行事をおこなっている。		達成	維持	
6	学級文庫や特設文庫などの設置と充実	○学級文庫が全校に設置されている。定期的に各教室へ本を回したり、図書館の除籍本を活用している。		達成	維持	
7	学校司書による読書環境づくりの推進	○司書教諭と学校司書で読書推進の工夫を話し合っている。 ○各学校司書の情報交換と知識・技術の向上のため、図書館本館に集まって会議を開催している。	会議 毎月1回	達成	維持	

方策⑤幼稚園・保育園における子どもの読書活動の推進

取組		実施状況	実績数値	評価	施策	今後の課題
1	園の本等の充実	○定期的に購入している。 ○保護者や保護者会のバザーの売り上げから購入してもらっている園もある。	パック詰めサービス 0件	一部達成	改定	パック詰めサービスやリユース本の活用もPRしていく。
2	読み聞かせやお話の時間の充実	○読み聞かせの時間を決めたり、または随時にとすべての園で毎日おこなっている。		達成	維持	
3	本を貸し出し、親子で本に親しむ機会づくりの推進	○月に何回や週1回等、すべての園で貸出をおこなっている。親子で選んでもらったり、家で絵本タイムをつくってもらったりしている。		達成	維持	
4	保護者やボランティアの参加による読書推進	○月1回等、保護者やボランティアの方による読み聞かせを実施している。		達成	改定	図書館として保護者や保護者会、地域のボランティアの方へ読み聞かせへの働きかけを検討していく。

# 可児市子どもの読書アンケート調査報告

(平成 26 年度～30 年度)

## 1、 調査目的

可児市子どもの読書活動推進計画（第3次）で掲げた施策の進捗状況の参考とするため、家庭における子どもの読書状況について平成26年度から30年度の5年間調査を実施し、その結果をまとめた。

## 2、 調査対象

可児市内小・中学校から規模・地域性を考慮して下記のとおり抽出した学校及び学年・学級児童及び生徒を対象とした。

○小学校については、4校 春里、今渡南、今渡北、広見小学校の3年生及び6年生各2クラス

○中学校については、3校 中部、広陵、東可児中学校の2年生各2クラス

### 調査実施人数

	小3	小6	中2
平成26年度	236	267	205
平成27年度	239	257	202
平成28年度	261	279	220
平成29年度	240	236	184
平成30年度	256	283	181

調査対象期間 該当年度の11月1日から11月30日まで

調査実施日 12月初旬

1) 読書日数について

○小3の1カ月間に読書した人は26年度から少しずつ増加していたが30年度は8ポイント減少し、読まなかった人（18%）が増加した。

○小6の読書をした人は26年度（80.5%）より30年度（83.4%）増加したが、読まなかった人は（16%）となっており、26年度より3.5ポイント減少している。

○中2の読書した人は、26年度（61%）より、年々減少し30年度は（53%）さらに8ポイント減少している。読まなかった人も（47%）5年間で増えている。

1 読書日数について 表1

(設問) 11月中に家で本を読みましたか。

(回答) ①毎日読んだ ②週に4～6日読んだ ③週に1～3日読んだ ④読まなかった

表1 読書日数（小3）

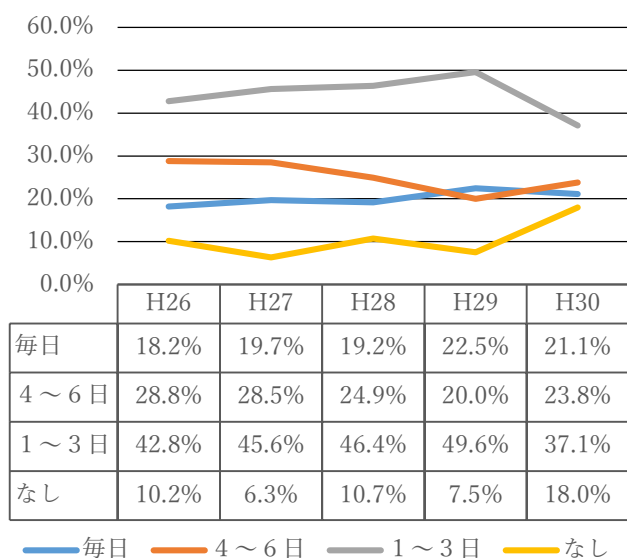


表1 読書日数（小6）

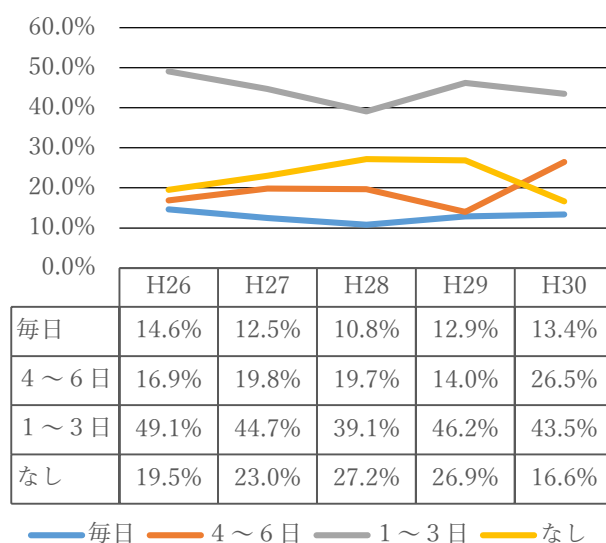
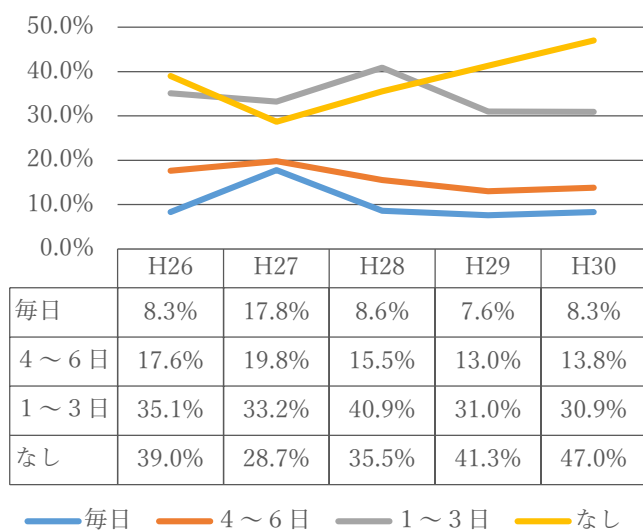


表1 読書日数（中2）





## 2) 読書時間について

小3は、30分以内と10分以内、次に1時間以内の読書時間が多く、H26年度から大きな変化はない。

小6はと中2は30分以内と1時間以内が約半数以上を占めており、文学など読む本の内容で時間が変わってきているのではないかと思います。

学年が上がることに読書する時間は長くなってきています。

### 2、読書時間について 表2

(設問) 1で①～③と答えた人は、平均すると1日にどのくらいの時間よみましたか。

(回答) ①10分以内 ②10分～30分くらいまで ③30分～1時間くらいまで  
④1時間～2時間くらいまで ⑤2時間以上

表2 読書時間 (小3)

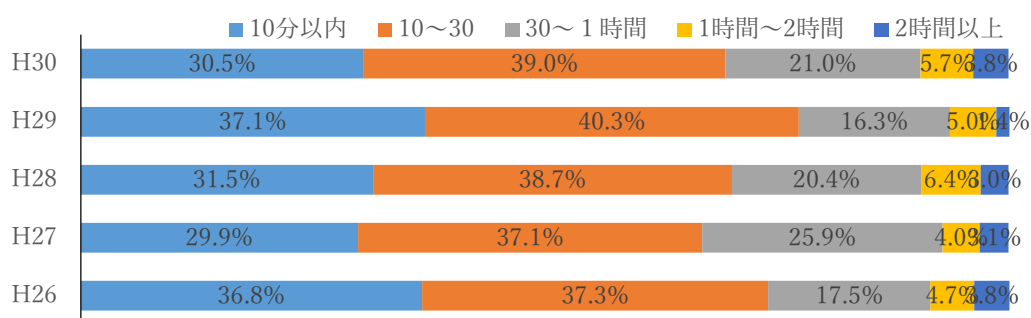


表2 読書時間 (小6)

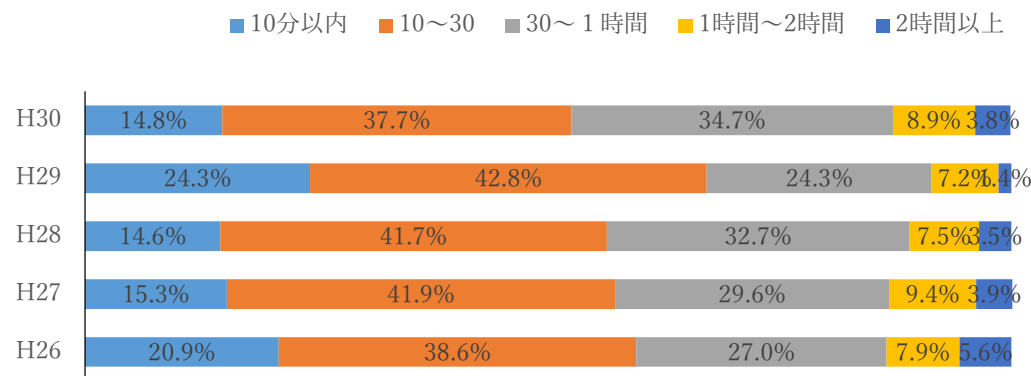
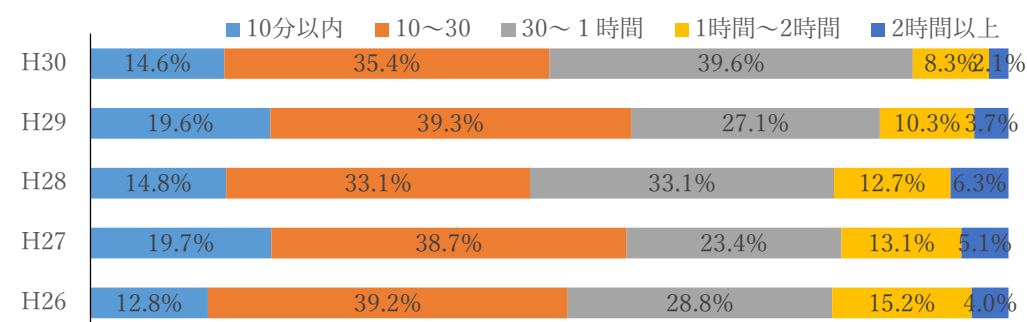


表2 読書時間 (中2)

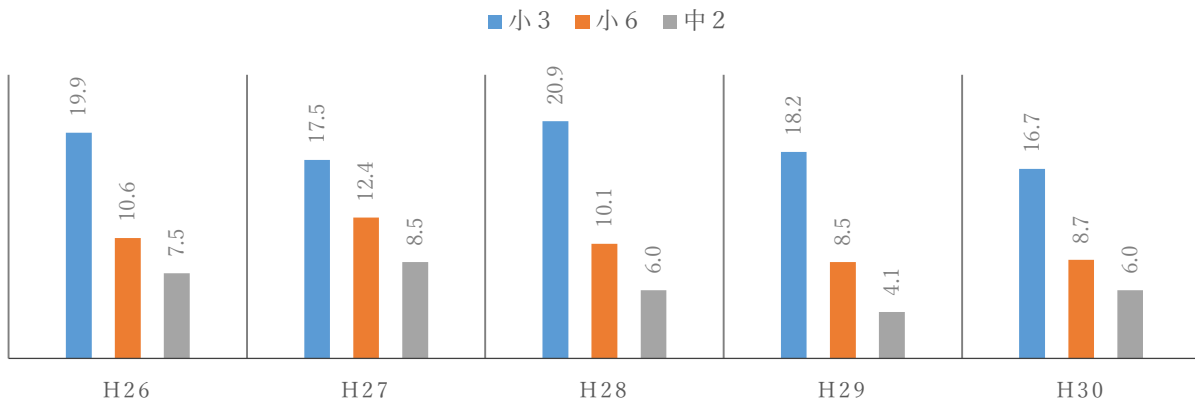


3) 読書冊数について 表3

読書した生徒の1カ月間の平均読書冊数は小3が26年度19.9冊から3冊減少しており小6も2冊、中2も1冊減少となっている。学年が上がるにつれて読書冊数が少なくなっています。

表3

### 1カ月の読書冊数



4) どこで借りたか 表4

小3は、学校図書館、家、本屋、市図書館の順となった。小6は、学校図書館、家、本屋、市図書館の順となっており、中2では本屋、家、学校図書館の順となっており、小学生は学校図書館の利用が多いが、中学生になるとその利用が減少し、書店で購入するとなっています。

表4

### どこで借りたか (小3)

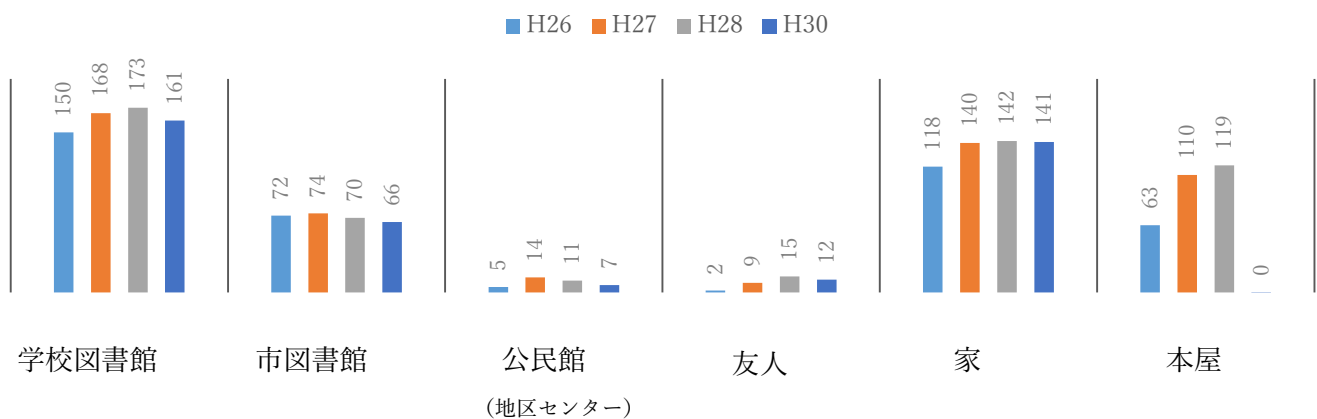


表4

### どこで借りたか (小6)

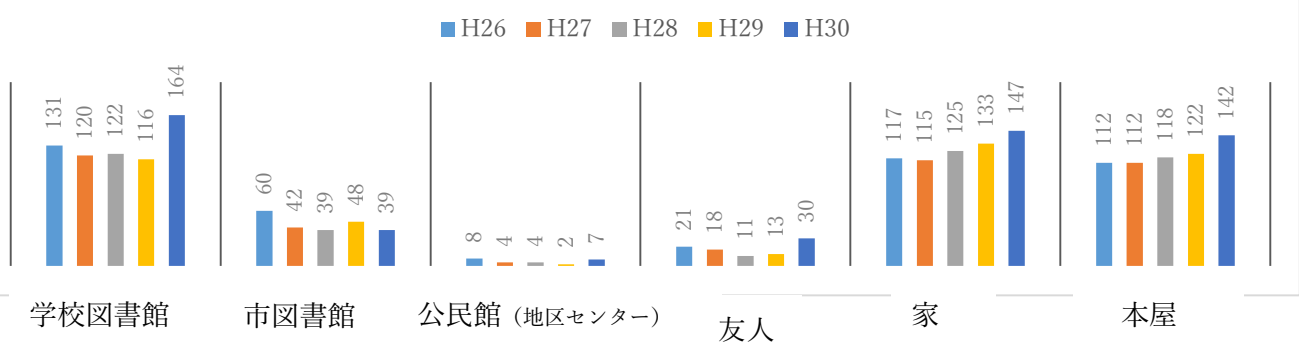
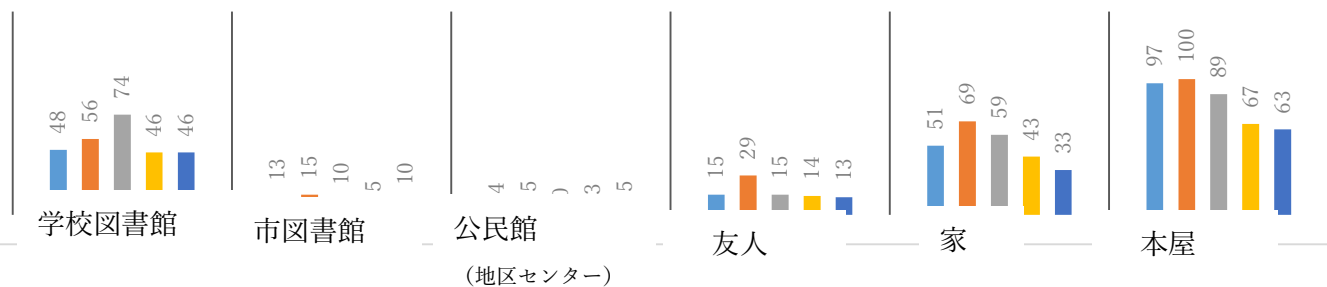


表4

### どこで借りたか（中2）

■ H26 ■ H27 ■ H28 ■ H29 ■ H30



### 5) 読書した本の種類 表5

小3は、7分類（芸術・スポーツ）と9分類（文学）が多く、次いで4分類（理科などの図鑑）、絵本となっている。小6は9分類（文学）が最も多く、次に7分類（芸術・スポーツ）、2分類（歴史など）が多い。中2は9分類（文学）、7分類（芸術・スポーツ）をよく読んでいます。

表5

### 読んだ本の分類（小3）

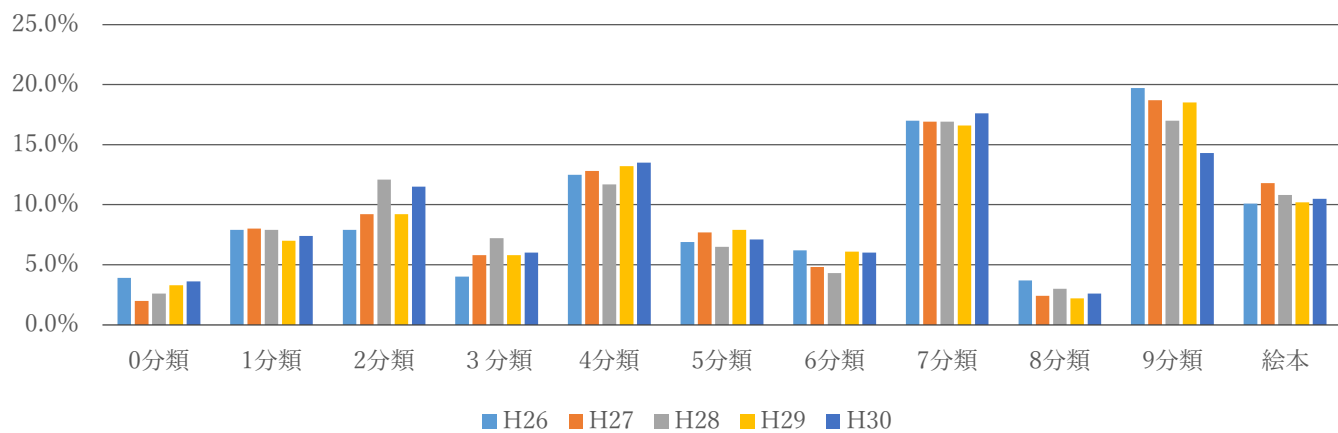


表5

読んだ本の分類（小6）

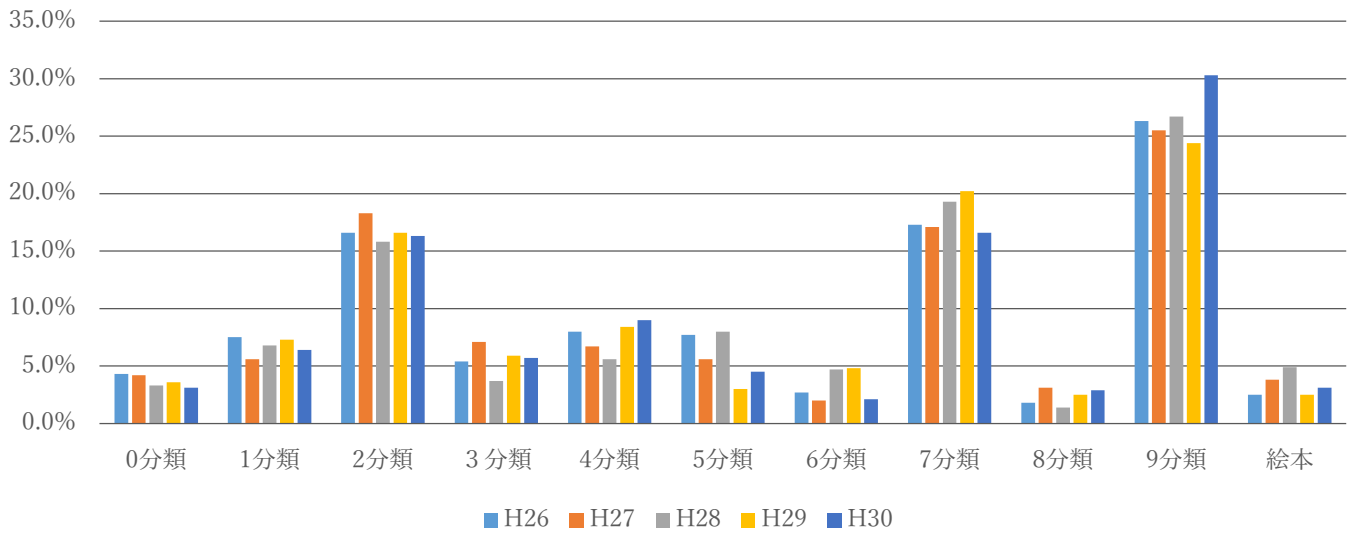
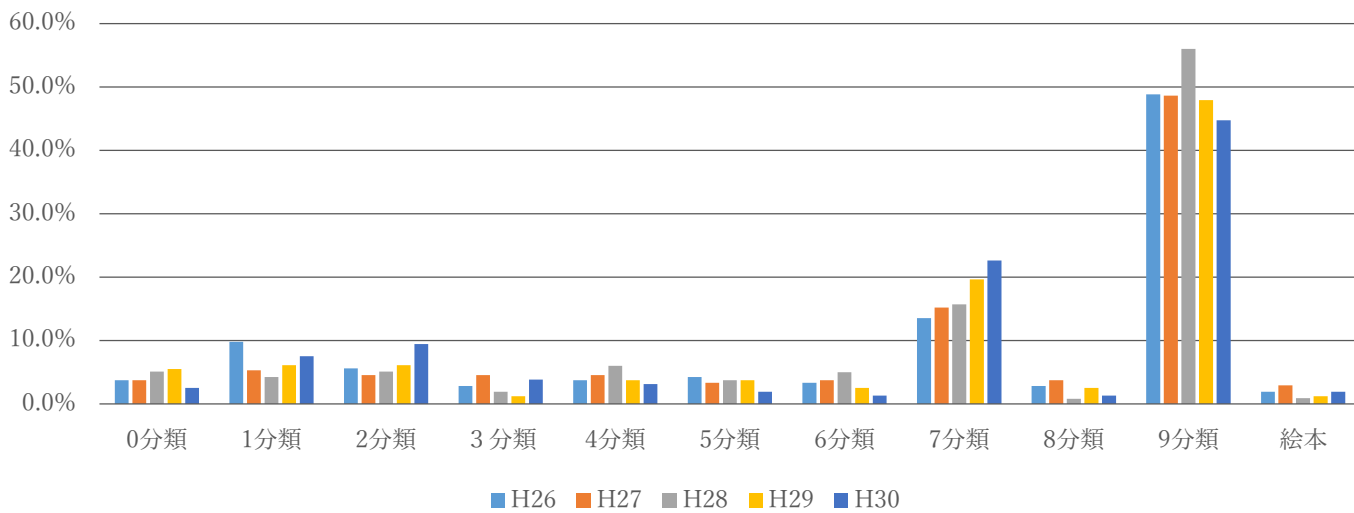


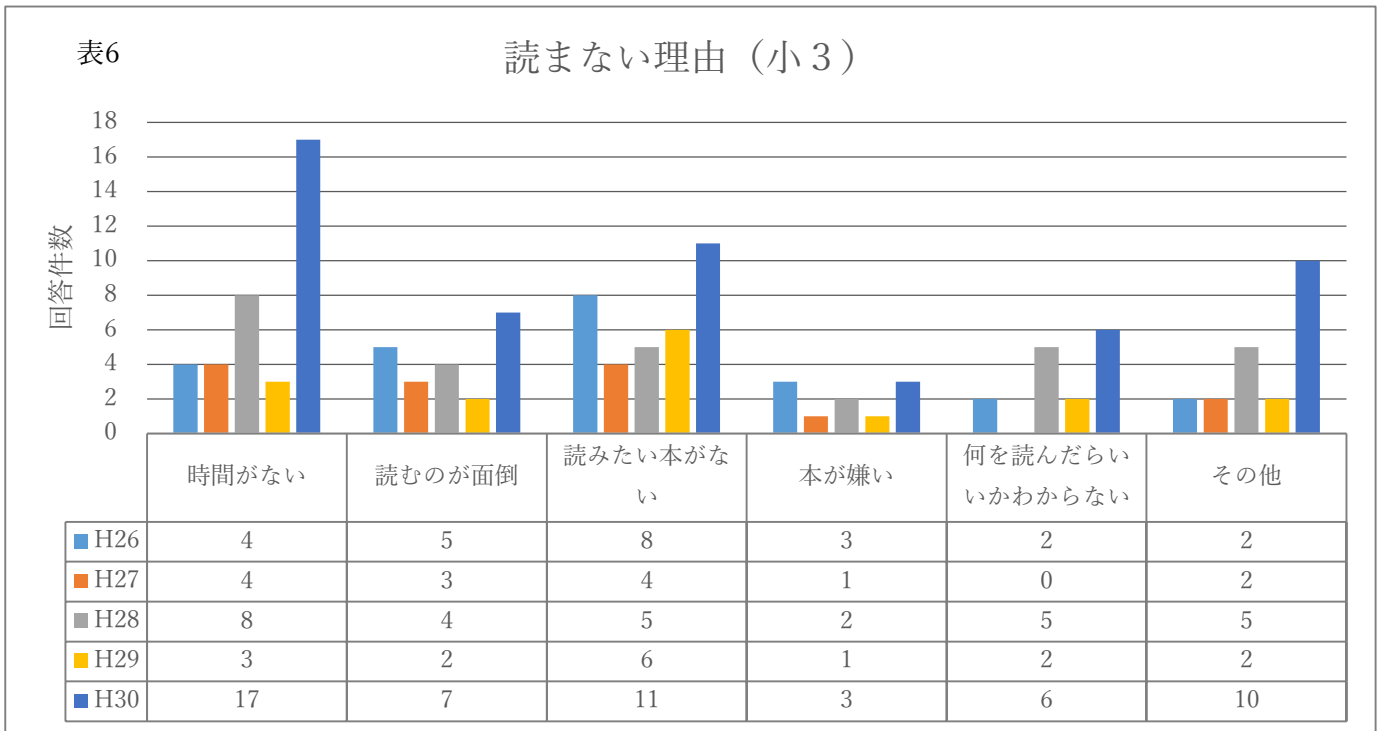
表5

読んだ本の分類（中2）

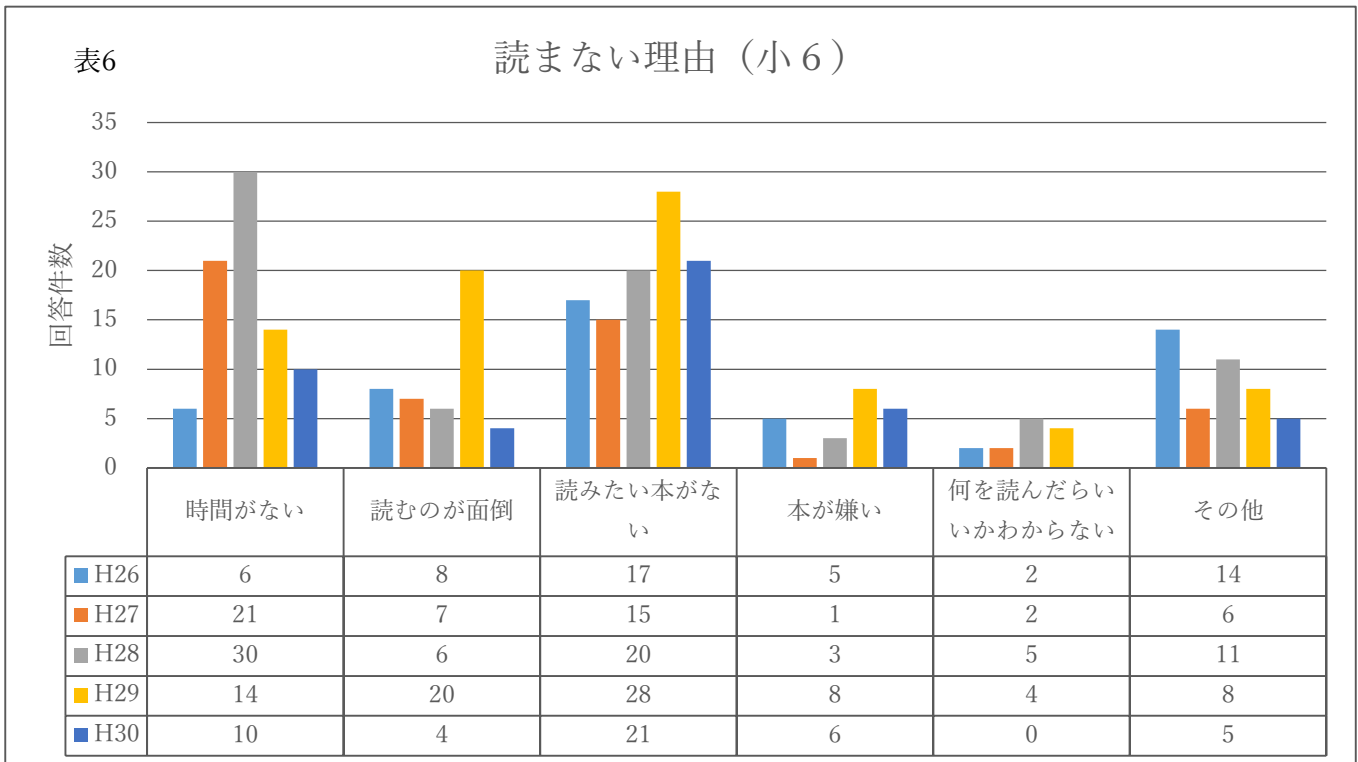


6) 読まない理由 表6

小3はH26年度本を読まなかった人は24人、H27年度は14人、H28年度は29人、H29年度は16人、H30年度は54人であった。読まない理由は、時間がない、読みたい本がないが多く、H30年度になるとその他が増えてきています。

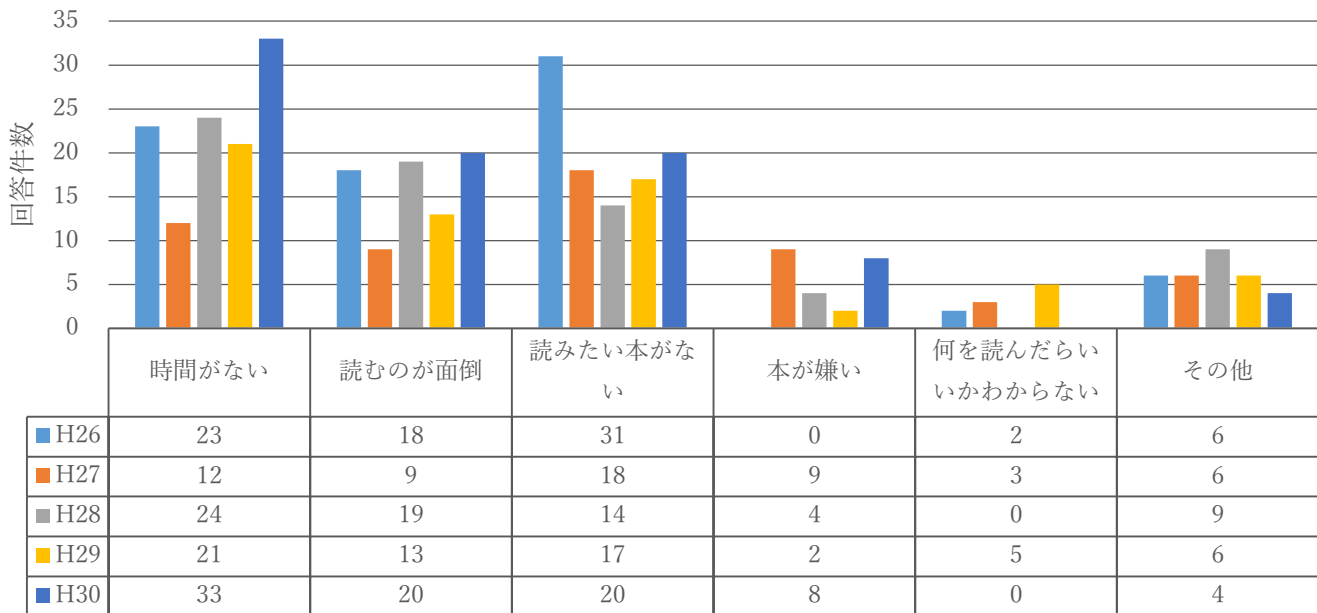


小6で本を読まなかった人は、H26年度52人、H27年度52人、H28年度75人、H29年度82人、H30年度は46人であった。読まなかった理由は、読みたい本がない、読むのが面倒、続いて時間がないが多く、その他の理由も多くなっています。



中2で本を読まなかった人は、H26年度は80人、H27年度57人、H28年度70人、H29年度64人、H30年度85人となっており、小3から小6、中2と、学年があがるごとに読まなかった人数が増えている。読まなかった理由としては、時間がない、読むのが面倒、読みたい本がないがどの年度も多くなっています。

表6 読まない理由（中2）



●読まなかったその他の理由

- ・つまらないから
- ・マンガ、雑誌を読む
- ・本を読みたいと思わない
- ・ゲームをしたいから
- ・学校でよみきってしまうから
- ・家に本がない
- ・スマホをさわっていたいから
- ・ネット小説（H28年度）
- ・別のことをしている

（アンケートの結果から現状と課題）

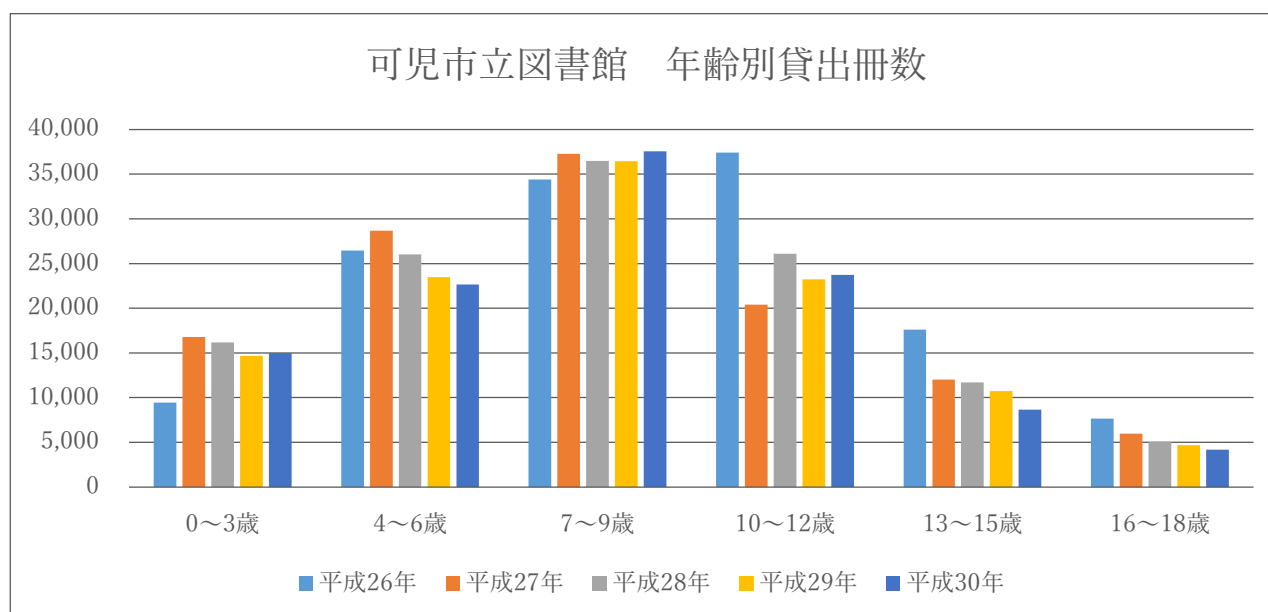
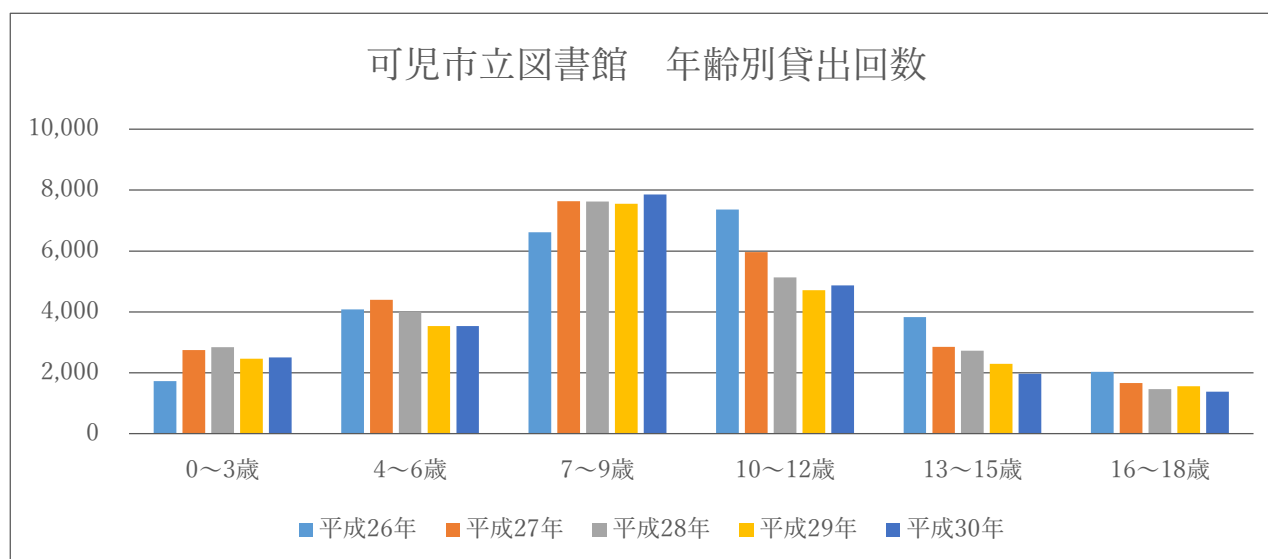
○小学生は、いろいろな分類の本を読んでいるが、部活など忙しくなる中学生は、借りて読むより、書店で好きな本を購入することが多く文学が多い。

○小学生は、図書館や移動図書館などで、いろいろな本を選び読むことが可能であるため、中学生も図書館などでいろいろな本を目にする機会があるとよい。

○中学生は学習するため図書館を利用しているが、図書館の本を借りて読むことは少ないため、図書館の本を借りるための環境づくりが必要である。

○「読みたい本がない」が、特に小6、中2に多いため、ヤングアダルト（YA）コーナーを充実させるために、中高生の読みたい本やリクエストができるよう、図書館から情報発信が必要であると考えられる。

○その他の理由で「本をよみたいと思わない」「家に本がない」と回答している子どもがあり、小さな頃から家庭教育において読書習慣を身に付け読書の楽しさを体験させることが大切と考える。そのためにも幼少期から読み聞かせ、子ども自身が本を読める環境や機会をつくるのが大切である。



#### 現状と課題

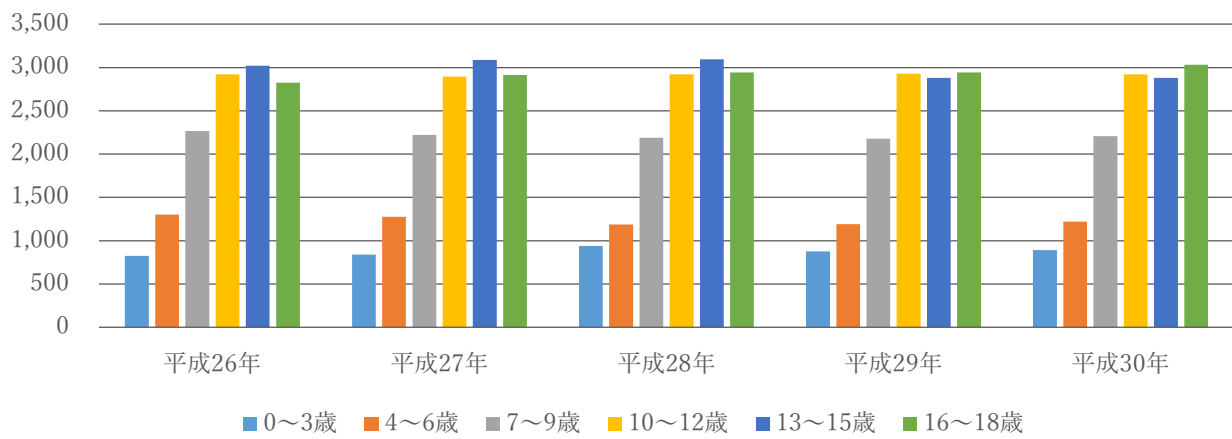
○過去5年間に貸出が増加したのは、0～3歳と7～9歳。4～6歳及び10～18歳は減少傾向にある。中でも10～15歳の減少が著しい。

○赤ちゃん絵本事業やちびっこかっこ子タイムの開催などにより、乳幼児への貸出については改善が見えるため、今後も継続して貸出を維持する。

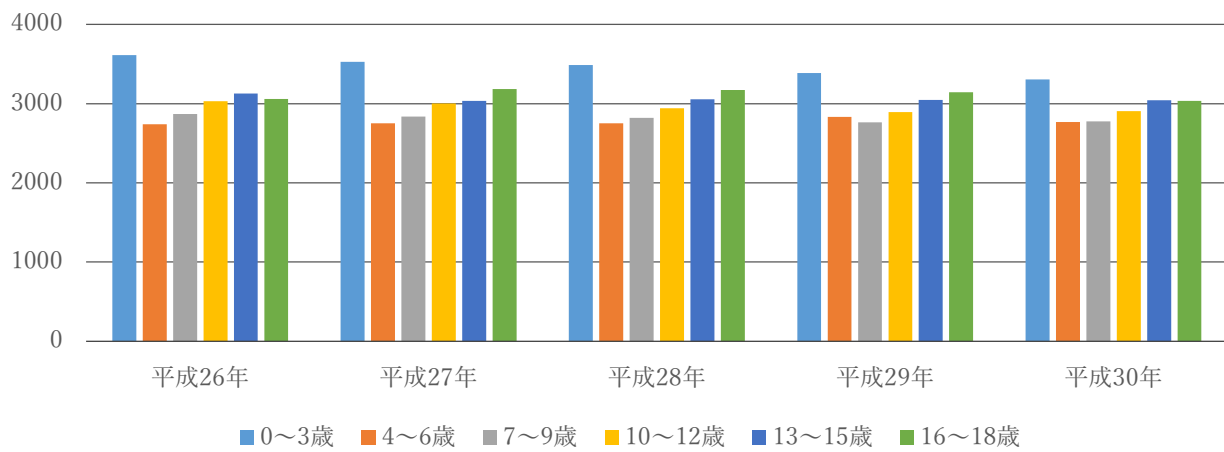
○7～9歳は活動範囲が狭く、身近な移動図書館車の利用は有効であり、それが貸出増加につながっている。今後も移動図書館車の利用促進を継続する必要がある。

○小学校高学年から中学生・高校生に向けて、貸出を進めるための効果的な取り組みが必要。

可児市立図書館 年齢別登録者数



可児市年齢別人口統計





(参考)

平成 30 年度全国学力・学習状況調査（質問紙調査抜粋）

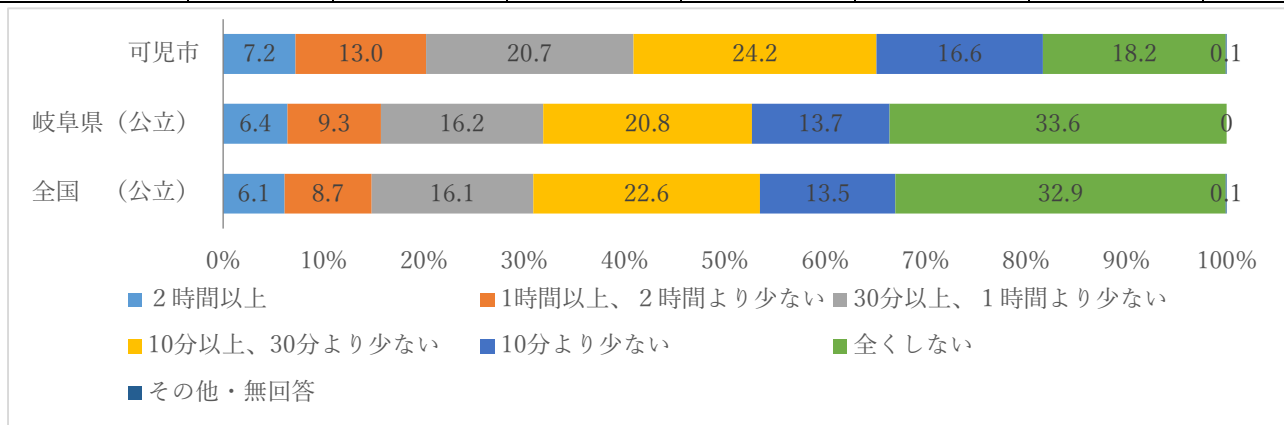
1、学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）1日あたりどのくらいの時間読書を読みますか。

（教科書や参考書、漫画、雑誌は除く）

小学生 調査対象：小学6年生、可児市 929 人

(%)

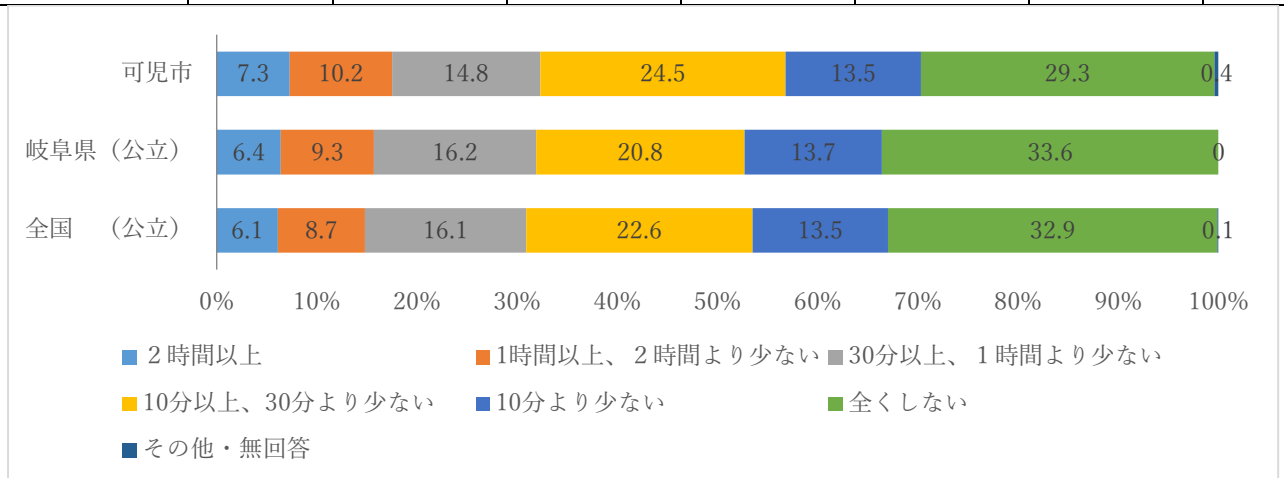
	2時間以上	1時間以上、 2時間より 少ない	30分以上、 1時間より 少ない	10分以上、 30分より少 ない	10分より少 ない	全くしない	その他 無回答
可児市	7.2	13.0	20.7	24.2	16.6	18.2	0.1
岐阜県(公立)	6.4	9.3	16.2	20.8	13.7	33.6	0
全国(公立)	6.1	8.7	16.1	22.6	13.5	32.9	0.1



中学生 調査対象：中学3年生 可児市 901 人

(%)

	2時間以上	1時間以上、 2時間より 少ない	30分以上、 1時間より 少ない	10分以上、 30分より少 ない	10分より少 ない	全くしない	その他 無回答
可児市	7.3	10.2	14.8	24.5	13.5	29.3	0.4
岐阜県(公立)	6.4	9.3	16.2	20.8	13.7	33.6	0
全国(公立)	6.1	8.7	16.1	22.6	13.5	32.9	0.1



可児市子どもの読書活動推進計画に関する実績アンケート調査まとめ（令和元年5月実施）		
【幼稚園・保育園】		
アンケート回収率 公立(5園)100% 私立(13園)86% 未提出1園		
施策の現状	具体的な実施内容についてご記入ください	その他特記事項
①貴園における絵本の充実について 特に力を入れている事項等ありましたら右欄に記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月3～5冊程度、絵本を定期購入し、園の文庫として週1回子どもたちが選んだ絵本を家庭に貸出している。（かたびら、かたびら第2幼稚園）</li> <li>・子どもの求めに応じて時間の許す限り、絵本と一緒に読む。0～2才児という年齢にあった絵本を選んで子ども達が絵本に親しみやすい環境を心がけている。（かたびら保育園）</li> <li>・毎日降園前に各クラブで絵本の読み聞かせ。毎週金曜日に絵本の貸し出し。親子で絵本タイムをもってもらう（トキワ幼稚園）</li> <li>・ウッドスタート宣言をし、木育について子どもたちにも感心を持ってもらうため、木、自然についての絵本を各部屋、絵本棚に置いてある。（かわいい幼稚園）</li> <li>・各クラス1日2、3冊は絵本の読み聞かせを行う。絵本を見る、読む時間を設けている。絵本の貸出を行っている。（ひろみ保育園）</li> <li>・各クラス（年齢ごと）に月2冊ずつ月刊絵本をとり、読み聞かせをしている。子ども達に人気のある絵本を購入したり、たくさん読んでポロポロになってきた絵本を購入したりしている。（めぐみ保育園）</li> <li>・身近に絵本を手にとれるように、各部屋に本棚を設置。各階の廊下にも分類して絵本棚を設置しています。1階には絵本コーナーとして机とベンチを置き、お迎えの際に親子で絵本が読めるようにしている。（可児さくら保育園）</li> <li>・0歳児（未満児）から5才児（年長児）まで幅広い年齢の子ども達がいるので、様々な絵本を置くようにしている。（久々利保育園）</li> <li>・誕生日のプレゼントとして保護者会から、園で選んだ子どもの読んでほしい本を買ってもらっている。（兼山保育園）</li> <li>・子どもたちに色々なお話を聞いて理解力と創造力を養ってもらう（大栄、今渡）</li> <li>・各クラスの絵本コーナーだけでなく、学年毎の絵本コーナーも設けて自由に絵本とふれあえるようにしている。また、月刊絵本を個人用に渡し、園で絵本観察をした後、家庭に持ち帰り家庭でも楽しんでもらっている。（桜ヶ丘幼稚園）</li> <li>・保護者が”絵本サークル”を形成し、子ども達に読み聞かせを行っている。（月1回）（瀬田幼稚園）</li> <li>・保護者が”絵本修理サークル”を形成し、絵本の整頓や修理を行っている。（瀬田幼稚園）</li> <li>・ボランティアの方に来ていただき、年中児は絵本の読み聞かせ、年長児は素話を聞かせていただいている。（土田保育園）</li> <li>・絵本コーナーを設け、自由に絵本を手にとってみるができるようにしている。絵本は季節や行事を考慮して、その都度コーナーの本棚に用意している。</li> </ul>	保護者会のバザーの売り上げ金で絵本を購入。保護者会費から絵本購入費をいただいている。
②読み聞かせの状況について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行っている 18園（100%）</li> <li>  毎日行っている 15園（83%）</li> <li>  月2回行っている 2園（11%）</li> <li>  月1回行っている 1園（6%）</li> </ul>	
③絵本の貸出について	保有している絵本を貸出実施している園 12園（70%）	
④図書館への要望について 図書の団体貸出サービスや絵本の読み聞かせボランティアの派遣、職員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エプロンシアターや大型絵本などで団体として貸出サービスの実施をしてもらえればと思います。日数や冊数の制限は厳密にさせていただいてもいいので、実現してほしいです。（個人のカードで借りるのに、早く返却するように指示されるのは、疑問です）特に最近になって今まで貸出していただけただけの御嵩町の図書館で大きなものが貸出禁止になったみたいなので、市内の図書館でしか借りられなくなりました。（かたびら保育園）</li> <li>・職員研修の内容を知りたい。（トキワ幼稚園）</li> <li>・図書館の大型絵本をよく利用しているので、より一層の充実を希望。（はぐみの森保育園）</li> <li>・絵本の読み聞かせボランティアの方がいらっしゃるならお願いしたい。園内研修として絵本の選び方や年齢別のおすすめ図書、読み聞かせのコツなどの講師派遣していただけると嬉しいです。（可児さくら保育園）</li> <li>・いろいろな方から様々な話をしてもらいたいので、機会があれば何かしらのサービスを受けたい。（兼山保育園）</li> <li>・大型絵本をお借りしたい。（桜ヶ丘保育園）</li> <li>・”絵本サークル”が行う読み聞かせの際、図書館の方にも読み聞かせを行っていただいている。引き続きお願いしたい。（瀬田幼稚園）</li> </ul>	

可児市子どもの読書活動推進計画に関する実績アンケート調査 (令和元年5月実施)		
【小学校・中学校】		
小学校 12校 100% 公立10校 私立1校		
中学校 5校 100% 公立5		
施策の現状	具体的な実施内容についてご記入ください	その他特記事項
<b>①全校読書の実施について</b> 朝の時間に <input type="checkbox"/> 実施している <input type="checkbox"/> 実施していない 朝の時間以外に読書時間を <input type="checkbox"/> 実施している <input type="checkbox"/> 実施していない	・朝読書を実施している学校 (100%) ○小学校11校 (100%) ○中学校4校 (100%) ・朝読書以外でも読書時間を実施している(41%) ○小学校 6校 (今渡南、春里、広見、南帷子、桜ヶ丘、兼山、帝京可児)(50%) ○中学校 1校 中部 ・実施していない(59%) ○小学校6校(50%) ○中学校4校(80%)	
<b>②読み聞かせの状況について</b> <input type="checkbox"/> 週単位で実施 <input type="checkbox"/> 回 <input type="checkbox"/> 月単位で実施 <input type="checkbox"/> 回 <input type="checkbox"/> 実施していない	読み聞かせの実施 (76%) ○小学校11校(100%) 週2回:1校 帝京可児 月2回:3校 (今渡南、土田、春里) 月1回:6校 (旭、東明、広見、南帷子、桜ヶ丘、兼山) 年3回:1校 帷子 不定期:今渡北 ○中学校 1校 (25%) 月1回:1校(西可児) 実施していない(24%) ○中学校4校 (80%)	月1~2回放送で図書委員によるブックトークを行っている。(中部)
読み聞かせにPTAやボランティアの参加 はありますか <input type="checkbox"/> 参加がある <input type="checkbox"/> 参加はない	・参加がある ○小学校11校 (92%) ・参加はない ○小学校1校 ○中学校5校(100%)	
<b>③読書週間の実施等図書館のイベントについて</b> <input type="checkbox"/> 実施している <input type="checkbox"/> 実施していない	・実施している(82%) ○小学校12校(100%) 中学校2校(40%) ・実施していない(18%) ○中学校3校(60%)	・図書館祭りで分類ビンゴなどをやる。(広見) ・おすすめ本のPOPやキャッチコピーをつくっている(西可児) ・図書館まつりを実施 ・読書ビンゴ、ページ貯金、読書郵便、読書クイズ(兼山)
<b>④読書感想文(夏休みの課題以外)について</b> <input type="checkbox"/> 書かせている <input type="checkbox"/> 書かせていない	・書かせている(29%) ○小学校5校、中学校0校 ・書かせていない(71%) ○小学校7校、中学校5校	
<b>⑤学級文庫や特殊文庫などの設置について</b> <input type="checkbox"/> 設置している <input type="checkbox"/> 設置していない	・設置している 小学校12校、中学校5校(100%)	
<b>⑥保護者への子どもの読書活動啓発等の実施について</b> <input type="checkbox"/> 実施している <input type="checkbox"/> 実施していない	・実施している(71%) ○小学校11校、(92%) 中学校1校(20%) ・実施していない(29%) ○小学校1校、中学校4校(80%)	

可児市子どもの読書推進計画に関する実績アンケート調査(令和元年5月)

岐阜県立可児工業高等学校

施策の現状	具体的内容等記入してください	その他特記事項
<p>①図書館の蔵書について(平成31年3月31日現在)</p> <p>蔵書数 <input type="text"/> 冊</p> <p>蔵書構成について</p> <p><input type="checkbox"/> 分野をあえて絞り込んでいる</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 様々な分野の本を所蔵している</p> <p><input type="checkbox"/> 蔵書状況は十分と言えない</p>	/	
<p>②図書館の利用状況について</p> <p>生徒の利用率は</p> <p><input type="checkbox"/> 高いほうである</p> <p><input type="checkbox"/> 普通である</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 低いほうである</p>		
<p>③読書週間の実施等図書館のイベントについて</p> <p><input type="checkbox"/> 実施している ⇒⇒</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 実施していない</p>		
<p>④課題図書に関するとりくみについて</p> <p><input type="checkbox"/> 実施している ⇒⇒</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 実施していない</p>		
<p>⑤読書感想文について</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 定期的にかかせている ⇒⇒</p> <p><input type="checkbox"/> にかかせていない</p>	<p>国語科の夏休み課題(1年生)として書かせている。</p>	
<p>⑤その他</p> <p>1.読書活動及び図書館活動で特徴的な取り組み(朝読書等)を実施しているところは、右欄に記入してください。</p>	<p>岐阜県図書館主催のおすすめの1冊コンクールへ図書委員会として参加している</p>	
<p>2.読書活動及び図書館運営の問題点等がありましたら右欄に記入してください。</p>	<p>1冊も本を貸出していない生徒の割合が67.5%と昨年よりも増加している。</p>	

可児市子どもの読書推進計画に関する実績アンケート調査(令和元年5月)

岐阜県立可児高等学校

施策の現状	具体的内容等記入してください	その他特記事項
①図書館の蔵書について(平成31年3月31日現在) 蔵書数 <input type="text" value="29489"/> 冊 蔵書構成について <input checked="" type="radio"/> 分野をあえて絞り込んでいる <input type="radio"/> 様々な分野の本を所蔵している <input type="radio"/> 蔵書状況は十分と言えない	/	普通科の高校生に重要でない分野の書籍については、購入をしていない。
②図書館の利用状況について 生徒の利用率は <input checked="" type="radio"/> 高いほうである <input type="radio"/> 普通である <input type="radio"/> 低いほうである		
③読書週間の実施等図書館のイベントについて <input checked="" type="radio"/> 実施している ⇒⇒ <input type="radio"/> 実施していない	「読書の日」という時間を2時間設けている。1時間は読書、もう1時間はPOP作成や図書クイズ、ビブリオバトルなど本を通した活動を行っている。	
④課題図書に関するとりくみについて <input checked="" type="radio"/> 実施している ⇒⇒ <input type="radio"/> 実施していない	(課題図書ではないが)夏季休業前に教員が推薦する図書のリストを発行し、全校生徒に配付している。読書感想文用の本を選ぶ参考にしてもらうためだが、教員が生徒に読んでほしい本のリストにもなっている。	
⑤読書感想文について <input checked="" type="radio"/> 定期的に書かせている ⇒⇒ <input type="radio"/> 書かせていない	1・2年生の夏季休業中の課題として出している。	
⑤その他 1.読書活動及び図書館活動で特徴的な取り組み(朝読書等)を実施しているところは、右欄に記入してください。	上記の「読書の日」	
2.読書活動及び図書館運営の問題点等がありましたら右欄に記入してください。	相互貸借で可児市の本を借りたいと思うことがあるが、忙しくなかなか市の図書館まで出向けない。	

年月日	実施内容
令和元年5月	関係団体への第3次計画の実績調査
令和元年6月	第3次計画の実績集計
令和元年7月10日	第1回可児市立図書館協議会 (第3次計画の実施結果と第4次計画の骨子)
令和元年9月20日	第2回可児市立図書館協議会 (第4次計画の素案)
令和元年10月30日	第3回可児市立図書館協議会 (第4次計画の完成案)
令和2年1月10日～ 1月30日	パブリックコメントの実施



## 令和元年度可児市図書館協議会委員名簿

(敬称略)

氏 名	役 職
野田 守彦	可児市立春里小学校長 (市立小中学校長代表)
水口 猛	岐阜県立可児高等学校長 (市内公立学校代表)
柘植 丈	かわい幼稚園長 (可児市幼稚園教育協議会代表)
田上 勇嗣	可児市文化協会文芸部長
中島 幸雄	可児市高齢者大学運営委員長
兼岩 正男	可児市青少年育成推進委員会育成部長
竹谷 雅彦	可児市地区センター連絡協議会副会長
細川 亜紀	可児市PTA連合会母親委員会代表
前田 三紀	可児市読書サークル協議会会長
栗山 明子	可児市学校司書会代表

### 【事務局】

杉山 修	市民部長
渡辺 英幸	図書館長
水野 幸永	課長補佐兼業務係長
横田 郁子	図書係長
長谷川千穂	図書係主査司書

## 可児市子どもの読書活動推進計画（第4次）

発行年月 令和2年3月

発行 可児市

編集 可児市 市民部 図書館

〒509-0214

可児市広見570番地5

電話 0574-62-5120

Fax 0574-62-5303